

3 Thema

苦小牧のイメージ

さて、成人を迎えるということとは、選挙権を持つとともに、自分たちのまちのことを考えてまちづくりに参加することも大切な役割です。今、皆さんの住んでいるまちを考えると意味でも現在の苦小牧に対するイメージを教えてください。

市長

20年間苦小牧に住んでいるので、やはり紙のまち、水のおいしいまち、アイスホッケーのまちというイメージが強いと思います。やはり住み続けていることから、住みやすく苦小牧が好きと思っています。

伊藤

病院や交通を充実させて暮らしやすいまちにしたい



伊藤 ゆきさん

高齢者も若者も便利な生活を送れる環境にしたい



朱 虹さん



僕は今、中心市街でアルバイトをしています。やはり中心市街には人が少なく活気がないと思います。家族連れや友達などで遊べるショッピングモールや施設を造ると、活気が出て、若者が集まると考えます。

大澤

苦小牧の中心市街は本当に人が居ないと思う。もつとお店や建物を有効活用して若者向けのお店を増やしたいです。また、イベントを増やしたり、市民会館などの施設を活用して人が集まるまちにしたいです。また、買い物場所を作りたいと思います。現在は沼ノ端方面に集まっているので、錦岡方面にお店を増やし、苦小牧全体を賑やかにしたいと思います。

伊藤

現在の苦小牧は、人口から見ると、東西のバランスが取れています。しかし、東側に若い世代が住んで、発展しており、西側が高齢化が進んでいるということがあり、東西のアンバランスが今の苦小牧の課題の一つと考えています。

市長

5 Thema

未来の苦小牧をどう創るか

現在の苦小牧の中で、まちの活気を作り出す、交通の利便性を上げる、若い人たちが魅力を感じるまちを創って行くという意見がありました。そこで、自分だったらこういうまちにしたいという、未来の苦小牧をどう創っていくかという考えを聞かせてください。

市長

年齢を問わず住みやすく、観光客が来やすいまちにしたいと思っています。ウトナイ湖に道の駅ができて、観光客もたくさん来るようになったので、このような観光客が来やすい施設を造ればと思います。あとは、大きな病院はまちの中心にあり、高齢者は不便だと思つので、交通アクセスや病院を充実させるとともに、若者向けのお店も充実させたいです。

伊藤



活気のある、高齢者に優しいまちづくりを進めたい



おおさわ しゅん 大澤 駿さん

イベントを増やしまちおこしをしたい



おおもり ゆき 大森 祐介さん

市外の人にも興味を持ってもらえるような活気のあるまち、苦小牧に行ってみたいと思えるようなまちを創っていきたくです。現在は高齢者や認知症の患者を受け入れる施設が少ないと思うので、高齢者にも優しいまちづくりを進めたいです。

大澤

買い物に便利なまち。高齢者や若者達が便利な生活を送れる環境にしたいと思つています。また、大学の多いまち。大学が多くなると留学生も増えて、外国人との交流のチャンスが増えます。

朱

高齢者も若者もさまざまな所で働けるまち。住民が住みやすいまちにしたいと思つています。障がい者は就職などが大変なので、障がい者も住みやすいまちにしたいです。また、苦小牧は空港や港などの交通の要所でもあり、観光客が訪れるので、観光をもっとアピールしたいです。

佐藤

4 Thema

苦小牧の問題点 市長ならどう解決するか

皆さんが愛着を持っているこのまちだけでも、苦小牧のことが足りないと感じるところがあれば話してください。そして、皆さんが市長ならば、どう解決するかということをお話していきたいと思つています。

市長

私は苦小牧に来て半年くらい経ちますが、静かで住みやすく、まちがきれいというイメージがあります。住民はとても優しく、親切にしてくれます。

朱

やはり苦小牧は中心市街や駅前に人が歩いていなく、活気がないと思つています。祭りを増やしたり、町対抗のスポーツ大会を開催するなど、もつとまちが元気になってほしいです。若者が苦小牧に就職したいと思つうように、苦小牧で働ける場所を増やしたり、若者の意見を取り入れて、若者がまちの魅力を創つていく必要があると思つています。

大森

通学にバスを利用してありますが、交通の便が悪いと感じています。学生のためになるアクセスを考えたいと思つています。交通アクセスを向上させるためには、バスの本数を増やしたり、路線をもつと検討しなければならぬと感じています。

佐藤

苦小牧は買い物をするところが少なく、現代社会に生きる若者を満足させることができないと思つています。また、交通が不便だと感じています。中国では5分に1回くらいバスが来るので便利です。私は買い物をするのが大好きなので、やはりショッピングモールを造りたいです。

朱

やはりまちおこしが必要ですが、イベントを増やしたり、高齢者や若者も一緒に頑張れば、苦小牧にずっと居たいと思えるようなまちにしたいです。住民に愛され、ほかのまちの人からも苦小牧に遊びに行こうと思われたいことが理想です。

大森

苦小牧の観光をもっとアピールしたい



さとう ともな 佐藤 朋菜さん



いわくら ひろふみ 苦小牧市長 岩倉 博文